

神奈川県生涯学習審議会 答申構成案

目 次

タイトル：社会教育施設の機能強化について（答申）

1 はじめに

……諮問のポイント、国・県の動向、県内の社会教育施設の施設数や利用状況等について記述

2 県立の博物館・美術館を事例とした社会教育施設の課題について

(1) 現地視察

……県立の博物館・美術館の現地視察と既存資料等で浮き彫りになった課題について記述

（来館者数の伸び悩み、施設・設備の老朽化、収蔵スペースの狭隘化、デジタル技術への対応など）

・一般の人には敷居が高いところを開いていく。

・何をやっているのか情報が十分に行き届いていない。新たな伝える手段を考えていかなければいけない。

(2) アンケート調査

……アンケート調査の結果概要と分析結果について記述

・同伴者の内訳は、家族での利用が最も多く、保護者と来館している場合が多い。

・「詳しくなること」「写真を撮ること」「イベントに参加すること」に票が集まっている。

・博物館・美術館は敷居が高く、身近に感じられる施設にしていく必要がある。

3 提言

(1) 「行ってみたい」と思ってもらえる魅力ある施設にするには

……利用の敷居を下げる取組、知ってもらう取組について記述

（気軽に参加できるイベントの開催/特別な日の設置/デジタル技術の活用や体験型の仕掛け/情報発信の多様化など）

(2) 十分な学習の機会を提供できるようにするためには

……利用者の生涯学習、社会教育をサポートするための取組について記述

（ステークホルダーとの連携/ボランティアの育成協働/デジタル技術を活用した学習補助など）

(3) 持続可能な運営ができる施設を目指すためには

……運営の改善に向けた評価のポイント等について記述

4 総括

……全体のまとめについて記述

資料 1 諮問文

資料 2 委員名簿

資料 3 開催状況

資料 4 関連法令

【諮問事項「社会教育施設の機能強化について」ポイント】

(諮問別紙 「2 諮問理由」参照)

社会教育施設について、

- 「行ってみたい」と思ってもらえる魅力ある施設としていく上で、どのような機能が求められるのか
- 多様な人々に対し、それぞれに十分な学習の機会を提供できるようにするためには、どのような仕組み・仕掛けが必要なのか

など、利用者の目線も踏まえ、社会教育施設の機能強化について御審議いただきたい。